

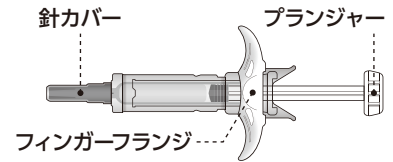


ゴリムマブ[®]BS皮下注50mgシリンジ「F」

自己注射確認用 チェックシート

このチェックシートは、医療関係者が患者さんと一緒に自己注射について確認することをチェックするものです。

ゴリムマブBS自己注射確認用チェックシート



チェックした日

/ / /
() () ()

患者さんによる自己注射に関して

注射日を把握している

お薬の保管方法を理解している

※遮光し、凍結を避け2～8℃の冷蔵庫でケースごと保存 ※お薬は振らない

お薬の注射方法や副作用、注意事項を理解している

体調の変化や気になる症状があらわれた場合、担当医へ連絡をとることができる

注射の準備

注射日や注射部位などを「DIARY」に記録する

注射の前に自分の体調を確認する(発熱や風邪などの症状の有無)

注射の少なくとも30分前に冷蔵庫からお薬を出し、平らな場所に置いて室温に戻す

※温めない

使用期限が切れていないことを確認する(使用期限は、ケース側面およびシリンジに記載)

※シリンジが破損していないことを確認する

注射に必要な物を準備する(①お薬、②アルコール消毒綿、③綿球またはガーゼパッド、④絆創膏、⑤使用済み専用廃棄バッグ)

注射部位を選ぶ(下腹部(へそ周囲5cmは避ける)、大腿部、上腕部(他の人が注射する場合))

※痛み、あざ、発赤のある部位、硬い、厚い部位、うろこ状、傷痕、肉割れがみられる箇所には注射しない

※同じ箇所に繰り返し注射しない

石鹸で手を洗い、注射する部位を消毒する

※消毒した箇所に、触れる、風をあてる、息を吹きかけるなどはしない

薬液の状態を確認する ※薬液に、濁り、変色、異物がみられる場合は注射しない

※シリンジ内に気泡がみられることがあるが、正常な状態である

注射の仕方

針カバーを水平方向に取り外す ※注射直前まで針カバーを外さない。針カバーは付け直さない

※針にさわらない、針先に何も触れないよう注意する

シリンジ本体を親指、人差し指、中指で持ち、もう一方の手で注射部位の皮膚をつまみ、皮膚に対して約45°の角度で針を刺す

※筋肉内ではなく皮下に薬液を注入できるよう、十分な量の皮膚をつまむ

皮膚をつまんでいた手をシリンジにつかみ替え、フィンガーフランジ側の親指でプランジャーを押す

※プランジャーを後ろに引かない。プランジャーが外れてしまったり、セーフティガードが誤作動を起こしてしまう可能性がある ※プランジャーが奥に達して止まるまでゆっくり注入する

プランジャーを押していた指の力を抜く ※投与後に数滴の薬液のしずくがみられることがあるが問題はない

注射後の注意

使用後のシリンジは速やかに使用済み専用廃棄バッグに入れる

※使用済み専用廃棄バッグは、取り扱いに十分に注意して、医師または薬剤師、看護師の指示にしたがって廃棄する

注射部位を確認し、アルコール消毒綿で軽く押さえる

※少量の出血または薬液がみられる場合、アルコール消毒綿、綿球またはガーゼパッドで皮膚を押さえ、

必要に応じて絆創膏を貼る ※注射部位を、こする、もむなどはしない

注射後に気がついたことを「DIARY」に記録する

注射後に体調の変化や気になる症状があらわれた場合、担当医へ連絡する

患者さんのお名前

様

担当医署名欄